（令和6年）2024/2/6

# 自己点検、自己評価報告書

神戸日語学院

評価進捗度

5.達成している　4.かなり進んでいる　3.どちらとも言えない　2.やや足りない　1.ほとんど進んでいない

NA.当てはまらない

## 1　理念、目標

| | | 評価 |
|---|---|---|
| 1-1 | 教育理念、教育目的や目標及び育成人材像は明確か | 3.4 |
| 1-2 | 学校が目指す教育目的や人材像は社会のニーズに合致しているか | 3.6 |
| 1-3 | 理念に基づく教育が行われているか | 3 |
| 1-4 | 理念や教育目標が教職員・生徒に周知されているか | 2.7 |

気づきと今後の予定

言葉が難しいのでもっとわかりやすい言葉にしたいという点に関し、ホームページや外部に対して分かりやすい言葉にすることはできた。学生へ周知する方法やよりやさしい文言への変換は、今後検討する。

## 2　学校運営

| | | 評価 |
|---|---|---|
| 2-1 | 設置者、設置代表者及び経営担当役員は、「日本語教育機関の運営に関する基準」の要件を備えているか | 3.4 |
| 2-2 | 運営方針や事業計画は学校の理念や目的に沿っているか | 3.2 |
| 2-3 | 学校の組織運営は、事業規模に応じた組織体制で行われているか | 2.3 |
| 2-4 | 校長、主任教員等の職務内容及びその責任と権限が、明確に定められているか | 3 |
| 2-5 | 生活指導担当者及び入管事務担当者の職務内容が、明確に定められているか | 2.6 |
| 2-6 | 生活指導担当者及び入管事務担当者が、生徒及び教職員に周知されているか | 2.2 |
| 2-7 | 人事や賃金、処遇、職場環境は関係法令等に照らして適切な体制か | 2.4 |
| 2-8 | 業務の効率化に対する意向聴取が行われ、その対応が組織的に図られているか | 2.3 |
| 2-9 | 生徒の安全確保に充分対応出来るような危機管理体制が、整備されているか | 2.9 |

気づきと今後の予定

運営の基本方針は明確化され、理念や目的に沿っている。運営の細かい体制や効率化、責任や権限においては都度、ルール作りが行われている。教職員の昼休みや残業において、今後改善が必要。

| 3　教育活動 | | 評価 |
|---|---|---|
| 3-1 | 教育理念・教育目標に合致したコース設定が行われているか | 3.4 |
| 3-2 | カリュキュラムは体系的に編成され、目的に合致した教材が選定されているか | 3.3 |
| 3-3 | 授業評価の実施・評価体制及び進級・修了の判定基準が明確に定められ、開示され、適切に運用されているか | 2.8 |
| 3-4 | 目標に向けて授業を行うことが出来る資質・要件を備えた教員が確保されているか | 3.4 |

気づきと今後の予定

教員の選択を厳しく行っている。目標や理念に向けて授業を行うことが出来る資質を持つ教員の育成に力を入れている。主任講師による非常勤講師における教授法の日々の確認や教材研究も行っている。

| 4　学習成果 | | 評価 |
|---|---|---|
| 4-1 | 日常における生徒の日本語能力の把握が適切に行われているか | 3.3 |
| 4-2 | 生徒各自の日本留学試験、日本語能力試験等の外部試験の結果を把握しているか | 3.6 |
| 4-3 | 卒業判定、進級判定が適切に行われているか | 3.9 |
| 4-4 | 卒業生の進学・就職等の状況を適切に把握しているか | 3.8 |

気づきと今後の予定

授業引継ぎは詳細に行われており、主任を中心に学生一人一人の様子が伝達されている。学生のアルバイト先や進学先からの日本語能力に関する良いコメントが入る。進学や就職の状況は全て把握している。

| 5　生徒支援 | | 評価 |
|---|---|---|
| 5-1 | 進学・就職等進路に関する相談や支援体制は整備され、有効に機能しているか | 3.1 |
| 5-2 | 生徒の学習や生活相談に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか | 3.3 |
| 5-3 | 生徒の心身の健康管理・事故・怪我のサポートを担う体制があり、有効に機能しているか | 3.4 |
| 5-4 | アパートへの入居など、生徒の生活環境への支援は適正に行われているか | 3.1 |
| 5-5 | 非常時に備えた保護者や保証人との連携は適切であるか | 2.2 |
| 5-6 | 入国・在留関係の管理・指導と支援が適切に行われているか | 3.6 |
| 5-7 | 日本の社会を理解するための支援及び法令遵守の指導が適切に行われているか | 3 |
| 5-8 | 常に最新の生徒指導情報を把握しているか | 2.5 |
| 5-9 | 卒業生への支援体制は適切か | 3.2 |
| 5-10 | 各生徒の在籍管理、出席率管理体制は適切か | 3.7 |
| 5-11 | 各生徒の資格外活動の把握は適切に行われているか | 3.4 |

気づきと今後の予定

営業時間外学生対応用の緊急連絡先を設けた。学生の住居は、外部業者に依頼しているが、問題がある際は協力している。学生の個人情報に変更がある際は学生自身がデータを変更するように指導を徹底している。卒業生のリユニオンを儲け、様子をうかがった。出席率は日々チェックし、指導が必要な学生には指導をしている。

| 6　教育環境 | | 評価 |
|---|---|---|
| 6-1 | 安定的に教育活動を継続するための、校地及び校舎の環境(自転車置場等)が適切に整備されているか | 3.5 |
| 6-2 | 教室、その他の施設は「日本語教育機関の運営に関する基準」に適合しているか | 3.6 |
| 6-3 | 学習に適切な教室の環境衛生（採光・照明、遮音性、温熱）及びアメニティスペースが確保されているか | 2.7 |
| 6-4 | 各コースの教材は、レベルや目標に照らして適切か | 3.4 |
| 6-5 | 学習内容及び生徒数に応じた図書等が整備され、常時利用可能であるか | 2.3 |
| 6-6 | 学習効率を図るための、ＩＴ利用の授業を実施できる設備が整備されているか | 2.9 |

気づきと今後の予定

IT設備として学生用PCを23台購入した。PCやOFFICEの使用方法を日本語入力の仕方から指導する予定。授業でのプロジェクターの使用が度々行われるようになってきた。清掃員を雇ったり、喫煙スペースの移動等で環境衛生も改善されている。

| 7　入学者の募集 | | 評価 |
|---|---|---|
| 7-1 | コース目標に沿った生徒の受入が適切に行なわれているか | 3.8 |
| 7-2 | 生徒募集の活動は、適正に行われているか | 3.7 |
| 7-3 | 生徒募集活動において、当校の教育目的や目標、成果は正確に伝えられているか | 3 |
| 7-4 | 入学選考は、適正かつ公正な基準に基づき行われているか | 3.8 |
| 7-5 | 定員に対する在籍者の数は適正か | 4 |
| 7-6 | 授業料、その他の費用は適切に定められているか | 3.8 |
| 7-7 | ホームページは、当校の学校情報伝達のために役立っているか | 2.2 |

気づきと今後の予定

引き続き5倍－10倍以上の留学候補者から選んでいる。主任教員が専任教員にレベルチェックのノウハウを伝達している。極端にレベルの高い学生（Ｎ２）の入学はあったが、在校生と混ざることができた。

| 8　財政 | | 評価 |
|---|---|---|
| 8-1 | 中・長期的に見て、学校の財政基盤は安定しているか | 3.3 |
| 8-2 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか | 4 |
| 8-3 | 財務について会計監査が適切に行われ、経営指針に反映されているか | 4 |
| 8-4 | 財務情報公開の体制は適切に整備されているか | 2.7 |

気づきと今後の予定

母体会社の介護事業部のM&Aが決定した。今後学校は自立した経営をしなければならない。また他事業部もテコ入れをしなければならない。

| 9　法令遵守 | | 評価 |
|---|---|---|
| 9-1 | 出入国管理や難民認定法令、設置基準等に照らした運営が適正であるか | 3.8 |
| 9-2 | 個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか | 2.6 |
| 9-3 | 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか | 3.2 |
| 9-4 | 自己点検・自己評価の結果を公開しているか | 3.8 |
| 9-5 | 関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか | 3.8 |

現状・具体的な取組み/課題

運営は適切に行われている。個人情報の開示方法にはルールを設定し、誓約書を書くようにした。定期報告は遅延なく実施している。認識された問題点においては、議論を経て改善をしている。

| 10　地域貢献、社会貢献 | | 評価 |
|---|---|---|
| 10-1 | 学校の教育資源や施設を活用した地域貢献・社会貢献を行っているか | 1.8 |
| 10-2 | 生徒のボランテイア活動を奨励・支援し、その成果が上がっているか | 2 |
| 10-3 | 公開講座等の実施や計画は行われているか | 2 |
| 10-4 | 学校運営に関して、近隣や地域からの要望や苦情はないか | 3.5 |

現状・具体的な取組み/課題

学校行事として学校周辺清掃活動を行った。近隣から苦情をいただいた際は、些細な事でも生活支援の機会と捉え、徹底して指導をしている。

アンケートの評価方法

実施日：2024年2月　対象者は講師、専任、事務員。無記名で実施。